

エト립タン錠20mg「DSEP」

を服用される患者さんにご家族の方へ

このお薬は、片頭痛の痛みを和らげるお薬です。

エト립タン錠20mg「DSEP」

表 裏 側面



患者さん用パッケージ



●錠剤は実物大です。

エト립タン錠20mg「DSEP」を服用される前に

次のような方は、服用前に必ず医師または薬剤師にお伝えください。

- 過去に薬を服用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある方
- 心筋梗塞などの心臓の病気になったことがある方
- 脳出血・脳梗塞になったことのある方
- 手足の先がしびれる・冷たいなどの末梢血管障害がある方
- 血圧の高い方
- 妊婦、妊娠している可能性がある、または授乳中である方
- 肝臓の病気にかかっている方
- 他のお薬を服用している方

(裏面も必ずお読みください)

服用方法について

- 片頭痛が起こったときに服用する薬ですので、予防的に服用しないでください。
- 服用量は、患者さんの症状などにあわせて医師が決めます。
- 片頭痛が起こったときに1錠を服用してください。なお、効果が不十分だった場合は、前回の服用から2時間以上あけて、1錠を追加服用することができます。このお薬は1日最大2錠まで服用できます。
- 誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- グレープフルーツジュースによって、この薬の作用が強くなることがありますので、一緒に飲むことは避けてください。

服用後、症状の改善がまったくみられない場合には、服用をやめて再度医師の診察を受け、頭痛の原因の確定診断をしてもらう必要があります。

服用中に注意していただきたいこと

次のような症状がみられましたら、すぐに医師または薬剤師に相談してください。

めまい、眠気、吐き気、口の渇き、疲労、冷や汗、じんましん、呼吸困難、動悸、胸の痛み、筋肉の突っ張りなどの症状があらわれることがあります。



その他の重要な注意

- 服用中に妊娠された場合は、すぐに医師または薬剤師に相談してください。授乳中の方は、授乳を避けてください。
- 眠気をもよおすことがあるので、車の運転など危険を伴う機械操作は行わないでください。
- 乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- 薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。廃棄については受け取った薬局や医療機関に相談してください。

ほかにもお薬を服用して体調がおかしいと感じましたら、医師または薬剤師にご相談ください。

連絡先(医療機関名)



第一三共エスファ株式会社

EPELE1P00101-1

2018年12月作成